

平成31年度教育委員会における重点課題と取組

早寝・早起き・あさ(あいさつ)・し(食事)・ど(読書)・う(運動)

【取組経緯】

- 平成18年度から本市独自の取組として市内各校園所で様々な取組を展開(10分間運動、朝読書、オリジナルマスコット(教育委員作)、横断幕、啓発リーフレット)
- 3年毎の「生活習慣に関するアンケート」で子どもたちへの基本的な生活習慣の定着状況を確認

【平成30年度教育委員会点検評価】

- 学力、基本的な生活習慣等の様々な課題があるが、結局はこの取組の充実に尽きる。
- 他の施策とも大きく関係があることから、学校教育課だけではなく、教育委員会全体として全ての部署で取り組む必要がある。
- 就学前での取組が義務教育に大きく影響することから、教育委員会だけでなく、市長部局との連携も必要。
- 読書タイムを持てるように、スマホ、テレビ、ゲームを15分短くするなど家庭教育の重要性をPRすることも必要。

【課題】

- 生活習慣の乱れ
- 環境がない(読書など)
- 周知不足
- 運動(身体能力)の二極化

一方・・・
学校での取組には
限界も

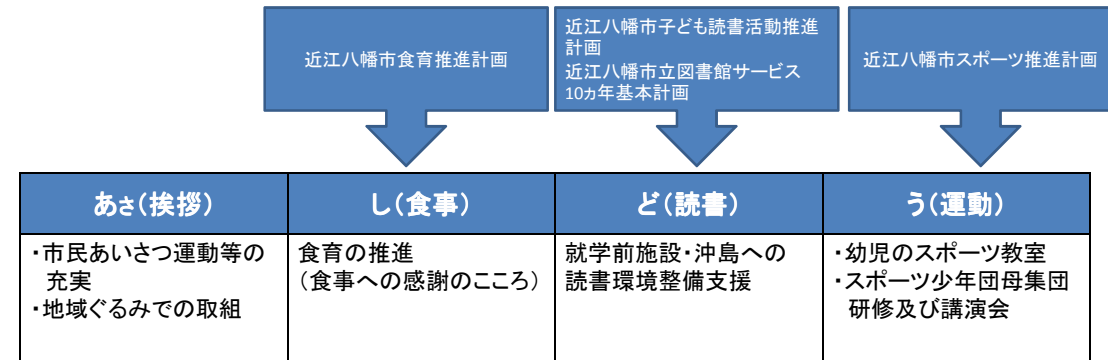
【平成31年度キーワード】



にこまる

【取組推進部署】生涯学習課

生活習慣アンケート(平成30年度実施)による実態の把握・対策の検討



家庭で実践できるように保護者へ啓発

子どもだけでなく、大人＝地域(市民)へPR

未来の近江八幡市を担う健やかな子どもの育成